

初年次教育学会教育実践賞優秀賞の受賞によせて：  
全学共通初年次教育科目【まなぶる☒ときわびとI・II  
】

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2023-03-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 光成, 研一郎 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://kobe-tokiwa.repo.nii.ac.jp/records/1174">https://kobe-tokiwa.repo.nii.ac.jp/records/1174</a>

1-O-1

## 初年次教育学会教育実践賞優秀賞の受賞によせて ～全学共通初年次教育科目【まなぶる▶ときわびとⅠ・Ⅱ】～

光成 研一郎<sup>1)</sup>

本学は、建学の精神のもと、知性と感性を備えた専門職業人の育成を目的としている。現代社会は、国際化、情報化、科学技術の高度化が加速し、変化の激しい社会である。このような社会で専門職業人として必要とされるためには、大学で学んだ知識・技術を基礎として時代や社会の変化に対応できるよう自律・協働でき、生涯学び続け、主体的に考える力を有しておかなければならない。そこで、専門職業人の育成のための第一歩として、2017年に受動的な教育から能動的な学びへの転換を図ること、そして「学ぶ悦び、知る愉しさ」を実感できる初年次教育科目として、「まなぶる▶ときわびとⅠ」と「まなぶる▶ときわびとⅡ」を開講するに至った。本科目は、学部・学科（5学科）を超えた混成チームによる協働型学修法を採用し、運営についても、学科の枠を超えた教員（少数の職員）が協働で行う。約30名の教職員がペアとなり、5学科約400名の学生を担当する。授業デザインは、〔開講直後からの十分な時間をかけたチームビルディング〕〔各授業单元（テーマ）〕〔ふりかえり・分かち合い〕〔事前事後学修〕等で構成される。これにより、授業内容の定着と、「チーム医療」「チーム学校」の実践者養成を目指す観点からチームビルディングの促進を目指している。

本発表では、初年次教育学会教育実践優秀賞の受賞を契機として、本科目のさらなる充実を図っていくための課題や今後の展望について報告する。

---

1) 教育学部こども教育学科